

2006年12月26日

各 位

スチールプランテック株式会社
双 日 株 式 会 社

スチールプランテックと双日、
イタリア最大の鉄鋼メーカーであるリバグループ向けに
厚板生産ラインで使用する冷間レベラーを初受注

スチールプランテック株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表者：藤原義之）と、双日株式会社は、イタリア最大の鉄鋼メーカーである、リバグループ傘下の高炉一貫鉄鋼会社イルバ社（ILVA S. p. A. / 本社：ミラノ市）から、年間1000万トンの粗鋼生産を誇るタラント製鉄所向けに、厚板生産ラインで使用する冷間レベラーを受注しました。稼動開始は2008年7月を予定しています。

冷間レベラーは、厚板生産ラインの加速冷却設備と精製工程の間にある搬送ラインの中に設置されるもので、圧延および加速冷却設備で生じる鋼板の平坦度不良を矯正する設備です。イルバ社は、主力製品である造船用や石油・ガスのラインパイプに使われる大径管用厚板の品質を高め、世界市場での競争力を強化するために、タラント製鉄所に冷間レベラーを初めて導入することにしました。

スチールプランテックの冷間レベラーは、世界最大級の矯正反力（7,200トン＝従来設備の200%）があり、ダイナミッククラウン式ロールギャップ補正機構という特許技術により、矯正中のロールギャップを鋼板の先端から尾端および全板幅にわたり均一に保持することができるため、平坦度不良の矯正だけでなく、加速冷却設備で発生する内部残留応力を大きく低減することが可能となります。

このたびの受注は、スチールプランテックの高い技術力と、双日のイルバ社との、30年以上にわたる取引実績が評価されたものです。スチールプランテックと双日は、欧州における大型レベラーの受注を機に、今後グローバルな販売戦略をさらに推進していきます。

<冷間レベラー / 主要仕様>

- ・ タイプ : 4-High Cold Leveller リバース式
- ・ 板厚 : 8-50mm
- ・ 板幅 : 4,900mm
- ・ 矯正スピード : 15-60m/min
- ・ 矯正反力 : 7,200 トン

以上